

問う

令和4年6月20日、21日、23日に開会した第2回定例会で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して5名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の6名の議員が一般質問を行いました。
以下、その要旨を掲載します。
なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

一人ひとりの不安に寄り添い、持続可能な社会へ！

自由民主党 鹿浜 昭 議員



国の交付金を物価高騰対策に

【問】コロナ禍において原油価格及び物価の高騰に直面する区民や区内事業者のために、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、早急に支援すべきではないか。

【区長】学校給食食材の値上がり分に対する公費負担や公衆浴場への燃料費補助、中小企業緊急経営資金融資あっせんの融資限度額の引き上げやキャッシュレス還元事業のポイント還元率引き上げ等の経費について、今定例会で地方創生臨時交付金を活用した補正予算案を提出し、対応を図る。

西新井駅仮設階段周辺の活用を

【問】西新井駅西口駅前交通広場の整備事業が今年4月に認可され、現地には将来イメージ図が掲示された。東武ストア跡地には仮設の階段とエスカレーターが整備が進む一方、跡地の計画について何も情報がない。

駅前にはふさわしい、にぎわいのある施設の整備を一日も早く望むが、実現までに相当の時間を要するのであれば、仮設階段周辺の空間を有効活用し、仮設店舗の設置やイベント実施等を東武鉄道に提案してはどうか。

【都市建設】東武ストアの跡地計画については、具体的な駅ビル計画を明らかにするよう東武

鉄道に求めていく。
また、駅ビルの実現までに相当の時間を要するのであれば、仮設階段周辺の空間をイベントも開催可能な駅前の暫定広場として活用するよう、東武鉄道に提案していく。

複合的施設の可能性を探れ

【問】上沼田小学校跡地は、江北エリアデザイン計画において上沼田東公園と一体的に活用し、「本格的なスポーツ支援、地域の人々が集う交流機能」を整備の方針としているが、単なるスポーツ施設ではなく、足立区文化・読書・スポーツ分野計画の実現に寄与する、複合的施設を検討すべきではないか。

【総務】上沼田小学校跡地に隣接する上沼田東公園と一体的に活用を図るパークPFIの手法について、現在、複数の事業者に可能性を確認している。
足立区文化・読書・スポーツ分野計画の実現に寄与するよう、効果的な複合的施設の可能性も念頭におきつつ、地域や議会の声を聴きながら具体的な検討を進める。

次なる安全安心ステーションを

【問】東京女子医科大学附属足立医療センターの開院等により来訪者が増加している地域は、現状の交番の配置で充足しているとは言い難く、交番を望む声

が多数寄せられている。交番機能補完のために、日暮里・舎人ライナー以西や江北地域へ第二、第三の安全安心ステーションを設置すべきではないか。

【危機管理】現在、新規設置は考えていないが、大きな変化の時期を迎えている江北地域は、犯罪の発生状況や地域防犯活動の機運の動向を注視していく。

町会・自治会の声に耳を傾けよ

【問】コロナ禍は、今後の町会・自治会の在り方について考え直す契機になると考える。町会・自治会がどのように考え、何を必要としているのか、またどのような行政の支援を必要としているのか等、アンケート調査を実施すべきではないか。

【地域】秋頃にアンケート調査を実施し、その後も活動状況を把握するため、2年ごとに実施していく。

【問】調査項目は新型コロナウイルスの影響により、活動内容にも大きな変化が出ていることから、団体の要望や困難事例等とする予定である。

プラスチック分別収集実施に向けた検討状況を問う

【問】区は令和6年度を目途にプラスチックの分別収集を始めるが、現在までの検討状況と今後の予定を伺う。

【環境】これまでプラスチック回収量の推計や、収集運搬及び中間処理に係る経費、CO2削減効果等を算出してきた。今年度中に収集曜日や収集運搬車両の調整等、具体的な収集方法について決定していく。

実施には区民の協力が不可欠となるので、今年度末から

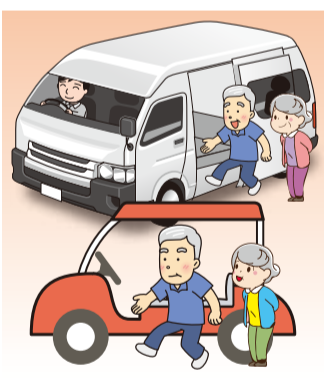
令和5年度にかけて、あだち広報やホームページ等での周知のほか、町会・自治会への説明会実施等、丁寧に周知していく。

鹿浜・入谷地区の交通不便解消を

【問】足立区総合交通計画では、区西側エリアをバス以外の多様な交通手段を活用して不便解消を検討する地区と位置付けている。鹿浜・入谷地区はともに範囲が広く、エリアによって交通不便に対する意識が異なるが、この地域での多様な交通手段による不便解消を区はどのように検討するのか。

都市建設 地区全体へのアンケート調査や日常の移動に不便

感の高い地域へ、さらなるヒアリング等を実施し、多様な交通手段の事例を示しながら、乗車体験会の実施等を検討する。



給食費値上がり分は公費負担を

【問】暮らしに身近な食料品等の値上げが続く中、学校給食費の値上げは各家庭に大きな負担となっている。今回の学校給食費の値上がり分は家庭に求めず、区が公費で負担すべきと考えられるか。

【学校運営】コロナ禍による区民生活への影響を踏まえると、給食食材の値上がり分は区が負担すべきと考えており、値上げ相当分について、今定例会で補正予算案を提出する。

計画策定から15年、区は一体何をしてきたのか

自由民主党 和 議員



足立区国民保護計画策定後の進捗状況を問う

【問】足立区国民保護計画の策定から15年が経過した。計画の策定ではなく、実際の備えにつなげることが重要である。

①区は国民保護措置についての訓練をこれまで何回実施したのか。実施規模も含め伺う。
また、避難に関して学校との意見交換や区民向けの啓発活動の実施回数について伺う。

②武力攻撃災害への対処として、意見交換や連携・協力体制を構築した自治体や民間事業者等の数を伺う。特に地下駅舎を保有するつくばエクスプレスや東京メトロとの連携・協力体制の構築は、被害を局所的にするために有効であるかどうか。

また、弾道ミサイル攻撃への初動対処マニュアルを整備すべきではないか。

【総合防災】①これまで、平成24年度から年1回、平成30年度から年4回実施しているアラートの全国一斉情報伝達訓練にとどまり、その他の啓発活動や実動訓練の実施には至っておらず、深くお詫言います。

今後は、訓練内容の有効性等について、他自治体の先行事例を参考に研究していく。

②現在まで他自治体や民間事業者等との意見交換や連携は図れていない。今後はどのような連携が有効か、他自治体の先行事例等を参考に研究していく。

例等を参考に研究していく。

また、マニュアル等についても、現在まで策定に至っていない。今後は警察、消防や自衛隊等との情報交換を視野に避難行動要領等の策定に向け研究していく。



ワクチン接種は区が日時指定を

【問】新型コロナウイルスのワクチン接種でデジタル・デバイス対策の必要性が浮き彫りになった。医療機関との協力体制が構築できたため、区が日時や場所を指定する方法等の有用性が高まったのではないかと。

【ワクチン】将来、今回と同じように多くの区民へ一斉にワクチン接種が必要になった際は、区医師会と相談し、接種体制を検討・改善していく。

【問】家庭でローマ字入力している小学3年生の保護者から、かな入力を学校で強制されていると相談を受けた。区の方針及び指導実態の把握について伺う。

【教育指導】学習指導要領を基に、小学1・2年生は児童の実態に即して、小学3年生以上は